

Hanasaka Auto EA

2025 年からの 21 か月で +\$2,334/oz — 7 年 9 か月のバックテストと売買ロジックの解説

花咲か爺さん FX トレード教室

対象：Ver1.01 Hanasaka Auto EA／Ver1.01 Hanasaka Auto Indi

2026 年 10 月 10 日 第 1 版（7 年 9 か月通しのデータに更新）

本資料は過去データの試算を説明するものです。将来の利益を保証するものではありません。本教室は提携口座を通じて提供者が報酬を受け取ることがあります（PR）。

巻頭 数字で見る Hanasaka Auto — 2025 年 1 月からの 21 か月

金の歴史的な上昇相場で、Hanasaka Auto (M15×H1) はこう動きました。2025 年 1 月～2026 年 9 月、Exness Standard の実測スプレッドで、同じロジックを機械的に売買した試算です。

+\$2,334 21か月の総損益 (\$/oz. 0.01 ロット・1ドル150円で約35 万円)	PF 1.73 総利益÷総損失。2026 年だけ なら 1.94	17 / 21 プラスで終えた月の数	6 / 7 プラスで終えた四半期の数 (2025 年 1～3 月だけ小幅マ イナス)
--	---	------------------------------	--

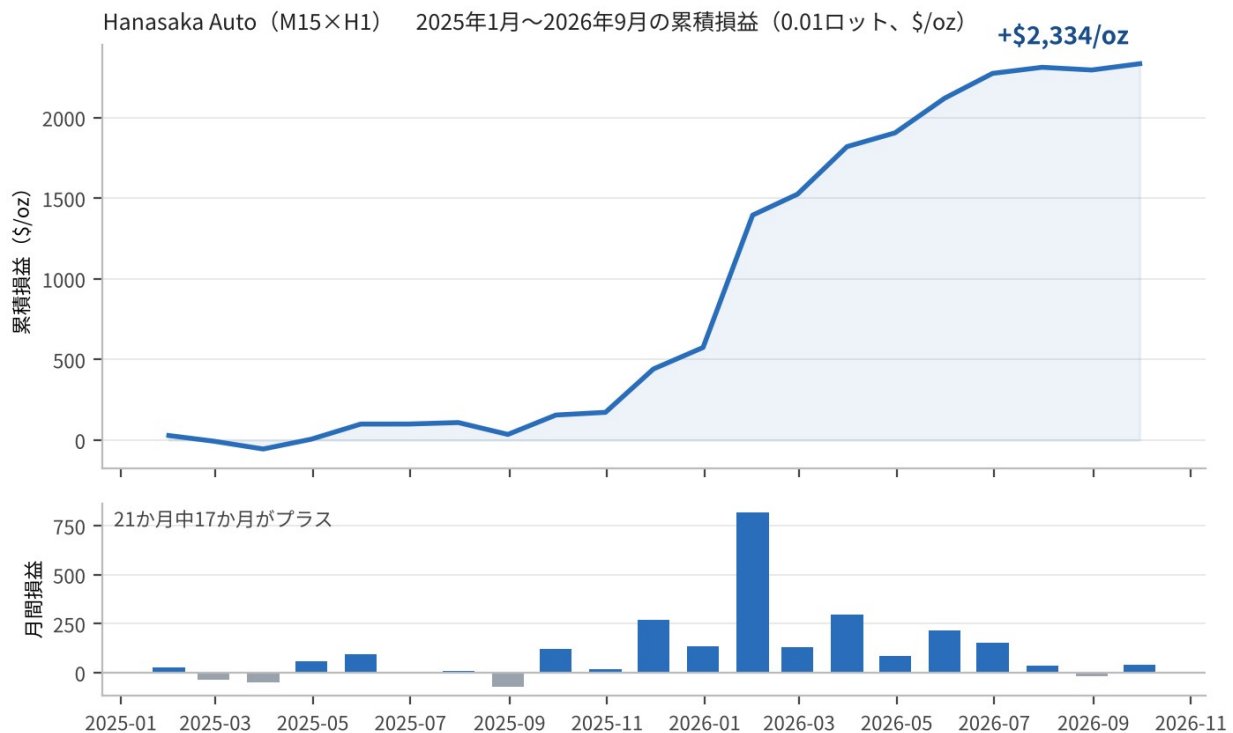


図0 2025 年 1 月～2026 年 9 月の累積損益 (上) と月間損益 (下)

強み 1 上昇相場を「伸ばし切る」決済

利確注文を置かず、損切りを橙点線に追従させて反転まで持ち切ります。この 21 か月の勝ちトレードの平均は +\$37、負けの平均は -\$13 で、**勝ち 1 本が負け約 3 本分**。2026 年 1 月には 1 本で +\$524/oz を取りました。勝率 37% でも PF1.73 になるのは、この決済のためです。

強み 2 一直線の上昇ではなく、押し目のたびに積み上げる

21 か月のうち 17 か月がプラス。最大の月 (2026 年 1 月 +\$821) だけでなく、2025 年 11 月 +\$269、2026 年 3 月 +\$295、5 月 +\$215 と、金が押し目をつけて再上昇するたびに利益を積み上げました。2026 年は 9 か月で +\$1,760、PF1.94、最大連敗 7 回です。

強み 3 負け方が浅い

この 21 か月の最大ドローダウンは \$209/oz (0.01 ロットで約 3.1 万円)。複利で 1 トレードのリスクを残高の 1% にした試算では、**21 か月で残高 2.45 倍、最大ドローダウン 11%**。2% なら 5.3 倍、ドローダウン 21% でした (第 4 章の 7 年 9 か月では 1% で 35%。上昇相場ではドローダウンが浅くなります)。

強み 4 完全放置、インジケーター不要、単ポジション

EA が自分で M15 と H1 を計算して建て、損切りを動かし、反転で決済して建て直します。インジケーターは不要（第 1 章）。建玉は常に 1 本で、ナンピンやマーチンゲールはしません。VPS に置けば 24 時間、人は何もしません。

強み 5 上げ相場だけではない。2026 年は下落局面でも取っている

Hanasaka Auto は買いと売りの両方向に建てます。2026 年（1～9 月）の売りトレードは **89 回で +\$1,020、PF 2.01** と、同じ期間の買い（81 回 +\$740）を上回りました。金が 1 か月で 11% 下げた 2026 年 3 月は売りで +\$234、12% 下げた 6 月は +\$245。上昇相場の押し目でも、反転の初動を売りで取りに行きます。※ 2025 年の売りは 94 回で -\$107（PF0.84）と振るいませんでした。売りが効いたのは、値幅の大きい 2026 年の下落局面です。

正直に添えておくこと

- 上の数字は**過去データの試算**で、将来の利益を約束するものではありません。利益の約 85% は 2025～2026 年の上昇相場で出ています。
- 金が横ばい～下落だった 2022 年 1 月～2023 年 7 月は、355 回で -\$115 でした。**トレンドが無い期間は稼げない EA です**（第 4 章・第 5 章）。
- 7 年 9 か月のデータをすべて見て設定を選んだため、独立した確認はフォワードテスト（判定 2027 年 4 月）だけです。

提供条件

Hanasaka Auto EA と Auto Indi は、花咲か爺さん FX トレード教室の受講者向けに、**提携口座の特典として無償**で提供します。口座番号の登録（口座認証）だけで、ツール代・月額費用はありません。

本教室は提携口座を通じて提供者が報酬を受け取ることがあります（PR）。口座開設は任意であり、受講の条件ではありません。自動売買には損失のリスクがあり、余裕資金での運用と、デモ口座または最小ロットからのお試しを推奨します。

目次

巻頭 数字で見る Hanasaka Auto — 2025 年 1 月からの 21 か月.....	2
強み 1 上昇相場を「伸ばし切る」決済.....	2
強み 2 一直線の上昇ではなく、押し目のたびに積み上げる.....	2
強み 3 負け方が浅い.....	2
強み 4 完全放置、インジケーター不要、単ポジション.....	3
強み 5 上げ相場だけではない。2026 年は下落局面でも取っている.....	3
正直に添えておくこと.....	3
提供条件.....	3
第 1 章 Hanasaka Auto とは.....	5
1-1. ひとことで言うと.....	5
1-2. インジケーターは必要ありません.....	5
第 2 章 売買ロジック（図 1 の見方）.....	6
2-1. チャートに描かれるもの.....	6
2-2. エントリーの 4 条件.....	6
2-3. 決済：利確注文を置かない理由.....	6
2-4. ロット.....	7
第 3 章 Auto パネルの見方（図 3）.....	8
第 4 章 7 年間のバックテスト.....	9
4-1. 検証の前提.....	9
4-2. 結果.....	9
4-3. 年ごとの成績.....	10
4-4. 複利で運用した場合のドロウダウン.....	10
第 5 章 最適化の経緯（どうやってこの設定になったか）.....	11
5-1. 比べた候補.....	11
5-2. サインの絞り方の効果（同じ決済、同じ 7 年）.....	11
5-3. 時間足の選び方.....	11
5-4. ADX とスプレッド上限.....	12
5-5. 正直に伝えておくこと.....	12
第 6 章 提供条件・リスク・免責.....	13

第1章 Hanasaka Auto とは

1-1. ひとことで言うと

Hanasaka Auto EA は、金（XAUUSD）の15分足で「トレンドが反転した」と判定した瞬間に、1時間足の向きと同じ方向だけ、1本だけ建てる自動売買です。利益確定の注文は置きません。チャートに引かれる「橙の点線」に損切りを追随させ、相場が反転するまで利益を伸ばします。

- 時間足：エントリーはM15、方向の確認はH1（EAの内部で固定。チャートの時間足は関係ありません）
- 建玉：常に1本だけ。ナンピン・マーチンゲールはしません
- 決済：橙点線への損切り追随と、反転サインでの成行決済。利確注文は置きません
- ロット：残高に応じた複利（既定：残高30万円で0.01ロット）が固定

1-2. インジケーターは必要ありません

図1は、Hanasaka Auto EA と Hanasaka Auto Indi を載せた M15 チャートです。太線と橙点線は EA とインジケーターの両方が同じ位置に描いています（ぴったり重なるので1本に見えます）。**EAはこのインジケーターを参照していません**。EAは自分の中でM15とH1のトレンド判定を行い、サインが出た瞬間に注文します。

- インジケーターを外しても、EAの売買はまったく変わりません。
- Hanasaka Auto Indi の役割は「EAが建てるサインとラインを目で確かめる」ためだけです。載せても載せなくても、売買の結果は同じです。
- EAの線とインジの線が図1ですれずに重なっていること自体が、両方が同じ計算をしている証拠です。
- 検証（バックテスト）も、EAと同じ計算をM1データで機械的に再現して行いました。インジケーターの矢印を人が数えたものではありません。

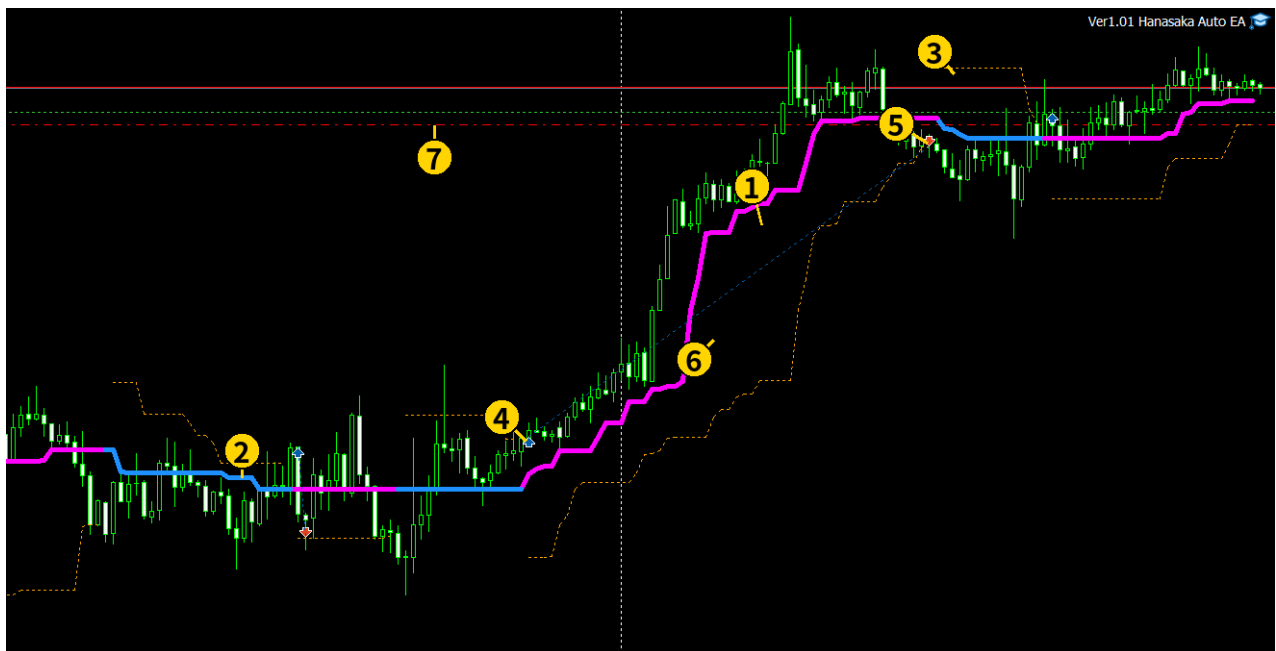


図1 Hanasaka Auto EA +Auto Indi のM15 チャート（番号は第2章で説明）

第2章 売買ロジック（図1の見方）

2-1. チャートに描かれるもの

図1は、Exness Standard のデモ口座で稼働中の Hanasaka Auto EA の M15 チャート（2026年10月8～9日）です。Hanasaka Auto Indi も載せていますが、太線と橙点線はEA とインジが同じ位置に描くため1本に見えます。◆と▽の印と、それを結ぶ点線は、MT5 が約定のたびに付ける印です。

番号	チャートの表示	意味
①	マゼンタの太線	上昇トレンド中のトレンドライン。直近5本の安値を、切り上げる方向にだけ動かす「ラチェット型」。下がることはない
②	ブルーの太線	下降トレンド中のトレンドライン。直近5本の高値を、切り下げる方向にだけ動かす
③	橙の点線	反転水準。次の足の終値がこれを越えると「トレンドが反転した」と判定する。上昇中は「直近20本の終値の安値」と「トレンドライン」の低い方。建玉中は、この線に損切りを追随させる
④	青の◆（MT5 の約定印）	買いの約定。ブルーからマゼンタに変わった足（反転）の確定直後に建っている。H1 も上向きだったため建てた。インジのサインもこの足に出る
⑤	赤の▽（MT5 の約定印）	決済。マゼンタからブルーに変わった足（反転）で成行決済した。◆から▽までの点線が、この1本の建玉の持ち時間
⑥	太線の色の変更	トレンドの反転点。ここでEA は「反対の建玉を決済 → 条件を満たせば新しい方向で建てる」を行う
⑦	赤・緑の細い水平線	MT5 が表示する現在値と取引水準線（建値・損切り）。EA の線ではない

図1の流れ：8日19時ごろ④で買い → 太線がマゼンタのまま上昇し、橙点線（＝損切り）が階段状に切り上がる → 9日4時ごろ太線がブルーに変わり⑤で決済。このあとH1がまだ上向きだったため売りは建てず、9時ごろの再反転（マゼンタ）で再び買い（図3の建玉 BUY 0.03 @4190.811）。

2-2. エントリーの4条件

M15 の足が確定した瞬間に、次をすべて満たすと、反転した方向へ成行で1本建てます。

条件	内容	理由（7年の検証から）
反転	終値が橙点線（反転水準）を越えた	「ライン越え」と「20本の終値ブレイク」を同時に要求することで、ヒゲだけの反転を除く
見送り	直前のトレンドが25本（約6時間）以上続いた反転は建てない	長いトレンドの終わりの反転はだましが多く、これを除くだけで総損益が2.9倍、最大ドローダウンが4割減った（第5章）
上位足	確定済みのH1のトレンドが同じ向き	逆らわないことで回数を4割減らし、PF（総利益÷総損失）と最大ドローダウンを改善した（第5章）
スプレッド	\$0.40 以下	早朝や指標時の広いスプレッドでは建てない

2-3. 決済：利確注文を置かない理由

項目	内容
初期の損切り	橙点線。置けないほど近いときは、建値±ATR×3の保険の損切り
追随	M15 が確定するたび、橙点線が有利な側に動いていれば損切りをそこへ移す。不利な側へは動かさない
利確	置かない。利益は「追随した損切りに当たる」か「反転サインで成行決済」で確定する

項目	内容
反転で建て直し	反対の反転サインが出たら決済し、見送り条件に当たらなければ、その場で反対方向に建てる

7年9か月の試算で、勝率は34%です。それでも総損益がプラスなのは、**勝ちトレードの平均が負けの平均の約2.8倍**だからです（最大の勝ちは1本で+\$524/oz）。利確注文を置くと、この「伸びる勝ち」を途中で切ってしまいます。実際、同じエントリーで損切り＝利確＝固定幅（残高10%）にした試算は、勝率こそ51%に上がるものの総損益は+\$157にとどまりました（橙追従は+\$2,756）。

2-4. ロット

方式	計算
複利（既定）	$0.01 \text{ ロット} \times (\text{残高} \div 30 \text{ 万円}) \times \text{倍率} 1.0$ 。残高30万円で0.01、60万円で0.02
固定	常に同じロット（既定0.01）

初期の損切り幅は平均で約\$10/oz、広いときは\$25を超えます。0.01ロット・1ドル150円で、1トレードの損失は約1,500～4,000円が目安です。

第3章 Auto パネルの見方 (図3)

The screenshot shows the 'Hanasaka Auto EA · M15×H1' panel. It includes fields for M15 (Entry), H1 (Direction), and a Judgment (Buy/Sell/See). It also displays ADX(H4) 33 TREND, spread 0.260, lot 0.03, M15 reversal level at 4188.451, and M15 trend line at 4192.782. Other fields include BUY 0.03 @4190.811, SL 4188.451, and profit/loss in JPY (+1,984). Performance metrics like PF 1.30, RF 0.30, and MaxDD (-22,048) are shown. A 'CLOSE' button is at the bottom.

① 見出し Hanasaka Auto EA · M15×H1 v1.01。
[-] [+] で文字の大きさを変える。

② 状態 M15 (エントリー) と H1 (方向) の現在のトレンド (▲UP/▼DOWN) と、いまの判定 (買いのみ/売りのみ/見送り)。

③ フィルター ADX(H4) (Ver1.01 では参考表示)、現在のスプレッド、次に建てるロット。

④ 水準 現在値から橙点線 (M15 反転水準) と M15 太線までの距離 (\$ と ATR 倍)。

⑤ 建玉 本 EA の建玉 (買い/売り、ロット、建値)、損切り、含み損益 (円)。

⑥ 実績の見出し 本 EA (Magic 20260926) で建てた取引の全期間の回数・勝率・PF。

⑦ 本日/今週/今月 回数・勝率・損益 (日本時間で区切る)。

⑧ 指標1 PF、RF (純益÷最大ドローダウン)、最大ドローダウン (円と残高比)。

⑨ 指標2 総損益、平均の勝ち・負け、最大連敗。

⑩ CLOSE 本 EA の建玉だけを手動で全決済する。他の EA や裁量の建玉には触れない。

図3 Auto パネル (番号の順に右で説明)

- 集計は 60 秒ごとと、建玉数が変わったときに更新します。
- チャートには M15 の太線と橙点線を EA 自身が描きます (ShowLines=true)。インジケータと同じ位置です。

第4章 7年間のバックテスト

4-1. 検証の前提

項目	内容
データ	2019年1月～2026年9月のXAUUSD 1分足（Exnessの端末から書き出したもの。2023年12月以降はStandard口座の実スプレッドを記録）
欠けている期間	なし（約7年9か月を通して計算。2021年12月～2023年8月は実口座の端末から書き出した履歴で補った）
スプレッド	2023年12月以降は1分ごとの実測値。それ以前はスプレッドの記録が無いためStandardの平均（\$2.00/oz=200pt）で代用。上限\$0.40を超える時間は建てない
売買	EAと同じ条件をM1データで機械的に再現（サインの確定→次の1分足の始値で成行、損切りはM1の高値・安値で判定）
ロット	0.01ロット固定（1oz）。損益は\$/ozで表示。1ドル150円で、\$1=150円
手数料・スワップ	含めていない（Standardは手数料なし。買いスワップは1日約-\$0.54/oz）

4-2. 結果



図2 累積損益（0.01ロット、\$/oz）。薄い帯は2022年1月～2023年7月（横ばい～下落の期間）

項目	値
取引回数	1,785回（年に約230回。1日1回弱）
総損益	+\$2,756/oz（0.01ロットで約41万円相当）
PF（総利益÷総損失）	1.40
勝率	34%
平均の勝ち／負け	+\$16.2／-\$5.9（勝ちは負けの約2.8倍）
最大の勝ち／負け	+\$524／-\$61
最大ドローダウン	\$231/oz（0.01ロットで約3.5万円。残高30万円なら約12%）
最大連敗	17回

項目	値
買い／売り	買い 979 回 +\$1,781 (PF1.51) ／売り 806 回 +\$975 (PF1.28)

4-3. 年ごとの成績

年	回数	損益 (\$/oz)	勝率	PF
2019	223	+10	32%	1.03
2020	232	+184	36%	1.26
2021	225	+74	34%	1.13
2022	213	-41	29%	0.93
2023	230	+57	32%	1.09
2024	247	+140	34%	1.17
2025	230	+575	40%	1.43
2026 (～9月)	170	+1,760	34%	1.94

読み方：

- 赤字の年は 2022 年 (-\$41) の 1 つです。2019 年と 2023 年もほぼゼロで、2022 年 1 月～2023 年 7 月の約 1 年 7 か月を通すと 355 回で -\$115 でした。金が横ばい～下落だった期間は、このロジックでは利益が出ません。
- 利益の約 85% は 2025～2026 年の金の上昇相場で出ています。2019～2024 年は年 -\$41～+\$184 で、「横ばいの年が何年も続く」ことを前提にしてください。
- 勝率は毎年 29～40% です。成績の差は「勝ちがどれだけ伸びたか」で決まります。

4-4. 複利で運用した場合のドローダウン

1 トレードの損失を残高の r% に固定して複利で回した場合の、7 年 9 か月の最大ドローダウンです。

1 トレードのリスク	最大ドローダウン	評価
1%	約 35%	推奨
2%	約 60%	上限の目安
5%	約 95%	資金のほとんどを失う局面がある

既定の複利（残高 30 万円で 0.01 ロット）は、損切り幅 \$10～25 のとき 1 トレード 0.5～1.3% に相当します。

第5章 最適化の経緯（どうやってこの設定になったか）

5-1. 比べた候補

同じ「ラチェット型トレンドライン+20本ブレイク」の反転判定で、次を組み合わせで7年のデータで比べました。

※ 5-2 の表は 2019 年 1 月～2026 年 9 月を通したデータで再計算した値です。5-3～5-4 の時間足・ADX・スプレッド上限の比較は、2022 年 1 月～2023 年 7 月を補う前（10 月 5 日時点）の集計で、スプレッドを Standard 相当に近似したものです。

項目	候補	採用
エントリーの時間足	M1～H4 の 8 つの時間足	M15
サインの絞り方	全サイン／直前トレンド長（N 本以上は見送り）／基準方向	直前トレンド長 N=25
上位足フィルター	なし／H1 一致	H1 一致
ADX フィルター	あり（H4、20 以上）／なし	なし
スプレッド上限	\$0.30／\$0.40／なし	\$0.40
決済	橙追随+反転／固定の損切り・利確／ブレイクイーブン+トレイル	橙追随+反転

5-2. サインの絞り方の効果（同じ決済、同じ7年）

構成	回数	総損益	PF	最大 DD	最大連敗
全サイン（M15 の反転すべて）	6,119	+\$1,226	1.05	\$1,160	19
見送り 25 本だけ	3,181	+\$3,579	1.29	\$451	20
H1 一致だけ	2,399	+\$2,205	1.24	\$351	14
見送り 25 本 × H1 一致（採用）	1,785	+\$2,756	1.40	\$231	17

- 「見送り 25 本」が最も効きます。回数を半分に減らしながら総損益は 2.9 倍、最大ドローダウンは 4 割減りました。
- 「H1 一致」を重ねると総損益は減りますが（+\$3,579 → +\$2,756）、PF が 1.29 → 1.40、最大ドローダウンが \$451 → \$231 とほぼ半分になります。総損益より「負け方の浅さ」を優先して採用しました。
- 「全サイン」でもプラスですが、PF1.05・ドローダウン \$1,160 では実運用に耐えません。

5-3. 時間足の選び方

- 以前の自動売買（M6×H1）は 7 年で +\$1,748、PF1.25、赤字の年が 3 つでした。M15×H1 に変えて総損益・PF ともに改善したため、M6 は打ち切りました。
- M15 より長い足（M30、H1、H4）は PF が高い構成もありますが、回数が少なすぎて（7 年で 300 回前後）統計として信頼できません。
- M15 より短い足（M6 など）は回数が増えるぶんスプレッドの負担が大きく、Standard 口座のスプレッドでは総損益が落ちました。

5-4. ADX とスプレッド上限

- ADX (H4、20 以上) を入れると PF はわずかに上がりますが、総損益が1割ほど減ります。M15×H1 では H1 の向きがすでにトレンドの有無を見ているため、ADX は外しました。
- スプレッド上限を \$0.30 にすると、2026 年の多くの時間で建てられず、総損益が3分の2になります。\$0.40 にしました。

5-5. 正直に伝えておくこと

- **7年のデータをすべて見て設定を選びました。**「未使用のデータで確かめた」結果ではありません。過去に合わせた設定は、将来の成績を過大に見せる傾向があります。
- そのため、Exness Standard のデモ口座で**フォワードテスト**を行っています。判定は 2027 年 4 月に 1 回。実約定がプラス、実スプレッドの試算がプラス、実装と試算の一致率 95%以上、の 3 つを満たしたら合格です。合格するまで、本 EA は「検証中」です。
- 2022 年 1 月～2023 年 7 月（金が横ばい～下落）は 355 回で -\$115 でした。上昇トレンドが無い期間は、損益がほぼゼロか小さなマイナスになります。
- 利益は特定の上昇相場に集中しています。2019 年や 2022～2023 年のようにゼロ前後の年が何年も続くことを前提に、資金に余裕を持ってください。

第6章 提供条件・リスク・免責

- Hanasaka Auto EA と Auto Indi は、教室の受講者向けに**提携口座の特典として無償**で提供します。口座認証（口座番号の登録）が必要です。
- 自動売買は、相場の急変やサーバー・回線の障害で想定外の損失が生じることがあります。VPS での稼働と、定期的な口座の確認をお願いします。
- 本資料の数字はすべて過去データの試算です。将来の成績を示すものではなく、利益を保証するものでもありません。
- 損失が出た場合、その責任は利用者ご自身にあります。余裕資金で、まずはデモ口座か最小ロットからお試してください。
- 本教室は提携口座を通じて提供者が報酬を受け取ることがあります（PR）。口座開設は任意であり、受講の条件ではありません。

発行：EA Designer Kuu / 花咲か爺さん FX トレード教室